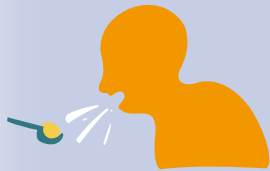


えんげぞうえい

# 嚥下造影検査入院のご案内

嚥下造影検査

食事中、食後に  
むせる



■嚥下障害を疑う重要な兆候。

食べ物を  
のみこみ  
にくい



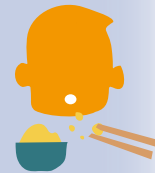
■食べ物を飲み込みやすい形にできていない可能性。

食後に  
声が変わる



■声帯付近に食べ物残ってしまうと声が変わります。

食べ物を  
よくこぼす



■麻痺などに  
より口唇をうまくとじることが  
できないとこぼしやすくなります。

食事の  
時間が  
延びた



■摂食、嚥下の過程に問題がある  
と考えられます。

嚥下造影検査（のどのバリウム検査）とは、誤嚥や食物残留の有無などを明らかにする検査です。また、安全に嚥下していただくための食事形態・食事中の体位・摂取方法などを決定します。

痰がよくからみ、  
よだれが  
多い



■気管に食べ物が入ってしまうと痰が多く出ます。また、嚥下が困難になると唾液が口の中に溜まります。

医療法人中沢会

# 上毛病院

認知症疾患医療センター

まずは、お気軽にご相談ください

群馬県前橋市下大島町 596-1

TEL：027-266-1482（代表）

FAX：027-266-2800

電話対応時間：8:30～17:00

休診：日曜日・祝日・年末年始

□老人保健施設 けやき苑 / □精神科グループホーム ツインホーム桃・梨 / □認知症高齢者対応グループホーム NS ホーム I・II・III  
□精神科グループホーム フロイデ / □精神科グループホーム たびだち I・II / □ディケア きらら / □老人福祉施設 上毛の里  
□サービス付き高齢者向け住宅 萬葉の杜 / □介護付き有料老人ホーム 萬葉の華

現在日本は超高齢化社会に突入しており、摂食嚥下障害に起因する肺炎が生命予後に大きく関わると言われています。誤嚥性肺炎を含む肺炎は ADL（Activities of Daily Living：食事や入浴、更衣などの日常生活を送るために行う活動の能力）や QOL（Quality of Life：生活の質）の低下を招くだけでなく、高齢者の死因の上位を占めます。摂食嚥下障害や誤嚥性肺炎は日本の三大死因の悪性新生物・心疾患・老衰をはじめ、脳血管疾患・認知症と様々な疾患での合併し、超高齢社会において大きな問題になっています。

## 摂食嚥下障害とは??

摂食嚥下は食べ物を認識してから、口を經由して胃の中へ送り込む一連の動作のことです。この一連の動作は「5つの段階」に分けて考えられます。

1. 先行期：目で見えて食べ物を認識する
2. 準備期：食べ物を口の中に入れ咀嚼する
3. 口腔期：舌や頬を使い、食べ物を口の奥から喉へ送る
4. 咽頭期：嚥下反射が起こり、食べ物を食道へ送る
5. 食道期：食べ物を胃へ送り込む

上記一つでも障害されたら摂食嚥下障害を引き起こします。

## こんなことに困っていませんか??

- ◆肺炎を繰り返している
- ◆食事中よくむせたり、咳や痰が出たりする
- ◆唾液が飲み込めずに口の中に溜まっていることが多い
- ◆食べ物や胃液が喉元まで逆流する
- ◆食べるのが極端に遅くなった
- ◆食べる量が極端に減った
- ◆食事を再開したら発熱してしまった
- ◆食事の再開を検討している

このような症状が見られる方は摂食嚥下障害の可能性ががあります。

## 嚥下造影検査とは??

嚥下障害の症状として一般的に知られているのが食事の「むせ」です。しかし「むせ」を伴わない“むせのない誤嚥”（不顕性誤嚥）も多くみられる症状です。嚥下運動や誤嚥の有無は見た目での判断が難しい体内での運動です。嚥下障害を患う患者様に対して造影剤を含んだ水分や食べ物を嚥下していただきます。その食べ物の流れや咽頭残留、嚥下諸器官の実際の動きをエックス線透視画像で観察・評価を行ないます。不顕性誤嚥を検出できる唯一の検査です。

## イラスト

[ 嚥下造影検査の目的 ]

目に見える形で実際の摂食嚥下運動を観察・評価します。

1. 適した食事形態のご提案
2. とろみの有無 / とろみの粘度のご提案
3. 食事環境設定のご提案
4. 摂食可能かどうかの判断材料の一つとして活用

[ 主な対象者 ]

○加齢による嚥下障害やその疑いのある方○脳血管疾患（脳梗塞、脳出血、くも膜下出血等）○パーキンソン病や筋萎縮性側索硬化症○脊髄小脳変性症○進行性核上性麻痺○重症筋無力症等の神経筋疾患○咽頭がん喉頭がん食道がん○うつ病○薬の副作用○認知症○喉の外傷や先天的な異常（口蓋裂等）

当院では医師・看護師・放射線技師・管理栄養士・言語聴覚士が多職種で連携し合い、嚥下造影検査を実施しています。摂食嚥下や食事でお困りの際は一度当院での嚥下造影検査を試してみるのはいかがでしょうか。ご相談からでも気軽にお問い合わせください。

[ お問い合わせはこちら ]

**TEL 027-266-1482**

## 上毛病院

群馬県前橋市下大島町 596-1

TEL：027-266-1482（代表）

FAX：027-266-2800

電話対応時間：8:30～17:00 休診：日曜日・祝日・年末年始

